

○事業所名	放課後等デイサービス フリージア		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		～ 2025年 3月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		～ 2025年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人内の児童発達と放デイの連携がとりやすいことだと思います。	普段から時間帯や曜日によっては合同支援を行なっています。職員もご利用者の特性を理解したうえで、統一した支援を行なうよう情報共有を日頃から細かく行なっています。特に新一年生の移行は、春休みから移行を実施し、慣れている場所・職員だったので、負担を軽減できたのではと考えております。	児発のご利用者様と放デイのご利用者様とは体格差が違うので、安全と一緒に過ごせるよう環境を相談しながら整備していきたいです。
2	支援空間の構造化に努めており、ご利用者様の自己選択や自己決定を促すツール等の準備をして支援に臨んでいます。	言葉でのコミュニケーションが難しい方は、指差しやベクスを活用して発信をしていただいています。活動と遊びの切り替えがスムーズにできるように必要に応じて視覚カードでの誘導を行なっています。カーペットなどで動の遊びをするスペースと静の遊びをするスペースを分ける工夫を行なっています。	他事業所や学校など見学する機会があれば前向きに参加し、必要な環境整備があれば、取り入れていきたいと考えています。職員間でも意見を出し合い、よりよい支援環境を目指して試行錯誤を続けていきたいです。
3	今年度は写真販売やInstagramを開始し、ご家族の皆様へ支援中のご様子をお伝えできる機会が増えました。	Instagramでは遊びの様子だけでなく、活動の様子に加えてどんな意図や目標の達成を目指して設定しているのか説明を付け加えています。	保護者の皆様からいただいた意見を参考に、より負担のない形で普段のご様子をお伝えできる方法を考えております。Instagramの更新も増やしていく予定です。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族様が相談できる場所や情報交換を行なう機会が提供できていないと思います。	利用者様が多数なのでご家族様も一緒に過ごせる場所の確保や駐車場の問題、職員の勤務体制の問題などの良い解決策が見つからず、ご家族参加型のイベントの計画には消極的になっていきます。	フリージアでは現状難しいですが、法人内の場所を借りることから開催し、ご家族の皆様も一緒に楽しんでいただける企画を計画します。研修などの案内は分かり次第、情報アプリで配信していきます。
2	地域との交流が少ないことだと思います。	地域の事業所や地域イベントへの参加ができませんでした。	法人内の就労事業所などと連携して、地域のイベントへの参加やお仕事体験などできないか相談しております。地域の放デイと交流する機会もあれば、参加していきたいと考えています。
3	災害や緊急事案が発生した時を想定した訓練が、お子様の特性に合わせた訓練としては不十分かもしれないと思います。	法人内で部署ごとに勤務時間が違うため放デイの開所時間に合わせて、学校のように実際の緊急事案を想定した訓練が難しい実態があります。	時間を確保しやすい長期休み等に、実際の緊急事案を想定した訓練ができるよう計画するとともにお子様の特性を考慮した訓練を計画するよう努めます。

事業所名		公表日 2025年 4月 10日				
放課後等デイサービス フリージア						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	7	利用者の特性や心理状況に対応して部屋割りなどスペースの工夫を行なっている。	自由時間中、小集団に分けたり、スペースを分けたり対応はしているが、完全に怪我を予防する対策には不十分だと感じる。普段過ごすスペースが広すぎて、職員も見守る範囲が広く、全てを網羅しての見守りができていない状況なので、安全なスペースの活用法を検討中です。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	10		大人数の集団支援になっているため、一人ひとりをしっかり見て、支援する個別支援や少人数支援ができない。配置基準の人数は確保されているが、安全・安心に支援するための人数としては不十分だと感じています。小集団に分けて支援を行なうなど法人と協議中です。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	3	視覚ツールを用いて、利用者様の立場からわかりやすい環境づくりに努めている。	壊れた箇所があるが、修繕が間に合っていない状況があります。怪我予防の観点からも、予算が下り次第、順次修繕しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	3	ソファやカーペット等心地よく過ごせる環境が設定してある。	遊戯室が広すぎるので、空間を区切って支援できると、支援の構造化につながると感じることがあるので、可能な限り環境整備を行ないます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	12	1	個別の対応が可能な範囲でできる環境は準備してある。	集団で過ごせない方が数名居られるため、部屋が足りないと感じることもあります。法人内で協力を仰ぎ、個別で過ごされる方の対応方法を協議中です。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	3	全体とクラスごとで定期的に話し合う機会を設けている。	そもそも業務改善のPDCAサイクルについて、どのように進めていくか職員に説明が不十分という意見もあるので、定期的に話し合いを持ち、業務改善を実施していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	3	ご意見をいただいたときは、毎日のミーティングの時や職員会議の時にどのように対応するか、職員に相談・周知されている。	保護者評価の結果をどのように業務改善に役立てているか職員への周知が不十分だという意見もあるので、再度周知する機会を設ける予定です。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	2	虐待防止委員会により談話会の開催、意見箱の設置など行なっている。	とりまとめて職員全体で話し合うような機会はとれていないと感じるという意見もあったので、会議の時に発言しやすい時間を持ちたいと思います。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	6	定期的に行行政からの外部評価を受け、指摘された部分は、改善を行なっている。	外部評価を受けた時は、職員へ情報の周知を行ない、業務改善を積極的に行っていきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	1	外部の研修を受講したり、職員会議の際に伝達研修を行なうなど研修に触れる機会が確保されている。	定期的に行われているが、全職員に確保されているとは言えないと思うので、機会があるときは積極的に参加できる勤務体制を整えていきます。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	1	ホームページで公表されており、職員へは回覧にて周知している。	職員への周知が不十分だったようなので、再度会議などの機会に周知を行ない、支援プログラムの目標を理解したうえで支援する体制を整えます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12	1	保護者の方とお話をしたうえで職員間で話し合いを行ない、計画作成を実施できている。	定期的な計画の更新を心がけていますが、期限を過ぎてしまうこともあります。定期的に更新できるように努めてまいります。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	2	クラスの職員を中心に、計画の目標について検討を行なっている。	職員間で情報共有を行う機会を設けているが、もう少し話し合う時間がほしいという実態もあります。積極的に電子化などを取り入れ、業務負担を減らし、話し合う時間を作りたいと考えております。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	2	回覧にて周知している。必要に応じてミーティングでの周知、個別ノートへの記載を行なっている。	利用者様の人数が多いので、全員の計画の周知は難しいと感じる場面があるので、計画が更新されたときは、必ず確認するように努めてまいります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	3		適時利用者様それぞれに合ったツールの作成や支援を改善しようとしているが、把握しなければならないことが多く、統一した支援の難しさを感じています。職員も利用者様も混乱なく支援できるようにわかりやすいツールを使うことを心がけております。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	2	必要に応じてご家庭や学校での支援内容を確認し、目標達成に向けて必要な支援はご家庭・学校でも共通した支援ができるように体制づくりを行なっている。	職員に対して基礎のガイドラインを勉強する機会を持ちたいと思います。職員がガイドラインの意図を理解したうえで個別支援会議に臨み、活発な意見交換ができる会議の中で、支援内容の話し合いが持てるようにしていきたいです。

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	2	クラス職員を中心に話し合いが行われたうえで立案されている。	チームで立案はされているが、日々の業務に追われ、活動の計画をチームで検討するまで出ていない部分もあるので、業務を負担を減らし、十分な相談をできる時間を設けたいと考えています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	4	活動カレンダーを作成し、なるべく活動が固定化しないように心がけている。	安全に支援を行なうため、ご利用者様の人数が多い日は固定化した活動になっている現状があります。曜日で偏りがないように配慮して、活動を設定しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	4		個別活動は対応できていますが、集団活動は一人ひとり目標が異なるのでそれぞれに対応した活動は難しいと感じています。集団活動では、お互いに過ごしやすいするためのマナーの獲得を主に支援を行なうようにしています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	1	今年度は、支援中の役割分担が明確にされており良いと思う。ミーティングの際に、情報共有が行われている。	大まかな確認の時間は設けられているが、細かく確認まではされていないと思う。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	8	当日の振り返りは難しくても、翌日のミーティングで行なっている。	支援終了後の振り返りは、勤務時間の関係でできていないですが、翌日に必要な振り返りは行なっています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	3	連絡ノートや学校の様子、利用中に気になった方は特に記録に残し、職員間で周知する時間を設けている。	限られた方のみ記録をとっていると感じることもあるので、気になった時はすぐに職員間で相談・質問しやすい職場環境になるように心がけています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	13	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	11	2		職員間でガイドラインを周知する機会を作り、理解したうえで支援を行なえるよう環境を整えていきます。
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	3	行きたい場所やしてほしいおもちゃを選び、指差しで伝えることができるような視覚ツールを活用している。集団活動への参加は、選ぶことができるようになっている。終わりの会などで利用者様自身の言葉で発言する場も設定している。	自己選択や自己決定を促すツールや場面設定を行なっていますが、職員間では支援内容の意図が伝わっていない現状があるようです。新しい支援を取り入れる時に、どのようなスキルを引き出すための支援なのかも伝えるように心がけていきます。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	13		会議前に複数の職員で情報を共有したうえで参加するようにしている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	4	行政がとりまとめて教育と障がい福祉の連携をする機会が今年度から始まった。	ご家族との連携が主になっており、関係機関との連携は少ないと感じていますが、今後も必要に応じて学校や病院からの情報提供をお願いしていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	13		保護者の方を通じて、学校の情報共有を行なっている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	11	2	就学前に幼稚園・保育園、児童発達支援事業所に訪問し、ご様子の見学と情報交換を行ない、職員に周知している。	情報交換会の報告書を回覧していますが、職員への周知に至っていないようなので、情報共有に努めます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	13		移行会議や担当者会議を通じて、次のサービスの担当者へ情報共有を行なっている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10	3	鳥取県発達障がい者エールの方へ検討事案を送り、法人の全体会議で検討する機会があった。	今年度は機会が少なかったため、必要と感じた時は積極的に依頼していきたいです。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	2		今年度は実施ができませんでした。機会があれば、取り組んでいきたいです。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	9	機会があれば、参加するようにしている。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	1	新しい支援内容を取り入れるときは、ご家族からのご意見もうかがうようにしている。同時にご家庭での困り感や学校での様子も定期的に情報共有を行なっている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	7	面談の時などご相談があれば、対応の仕方など提案を行なっている。	今年度は情報提供ができていなかったと反省しています。研修などの機会があると分かった時は、必ずお知らせしたいと考えています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	2	契約時やお手紙、面談にて説明し、不明な点などあれば随時お伝えしている。	一部の職員が行なっているため、職員全体にどのように説明されているか伝達が不十分だったようです。今後は会議で、職員にもどのように保護者様に伝えているか周知していきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	2	面談の時に定期的にご要望を伺っている。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	13		ご家族からの相談に適時、電話やメール、連絡ノートを通じて行なっている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	10		職員の勤務時間内でできるご家族の方も一緒に参加できるイベントなどを計画し、ご利用者様とご家族様同士が交流できる機会を作りたいと考えています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	1	担当者を設け、解決まで真摯に対応するように心がけている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12	0	お便りやSNSにて情報発信を行なっている。写真購入も対応している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0	言葉、身振り、イラスト、文字など、子ども達一人一人が理解しやすい手段を用いて情報伝達を行っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	6		今後は、行事等を通して、地域の方々と交流する機会を設けていきたいと考えております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	6	ご家族様には契約時に説明を行なっている。職員には会議や回覧などで周知を行なっている。	職員間での周知が不十分なようなので、マニュアルの事業を想定した訓練も積極的に計画していきたいと考えております。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	6		法人全体での訓練では不十分なので、必要な訓練を計画し、定期的を実施していきたいと考えております。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	11	1	契約時に確認し、職員間で情報周知されている。必要に応じてマニュアルも作成されている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	2	食物アレルギーをお持ちの利用者様がどなたか把握できる表を作成し、職員だけ確認できる位置に掲示してある。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	3	安全計画を作成し、計画に基づいて支援を行なっている。	安全計画は、保護者様へ書面にてお配りしております。今後は情報配信アプリに掲載し、保護者様への周知していただく予定です。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	3		安全計画は、保護者様へ書面にてお配りしております。今後は情報配信アプリに掲載し、保護者様への周知していただく予定です。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0	ヒヤリハットの事例が生じた際は、すぐに原因の検証と再発防止策を検討した上で、報告書を作成し、法人全体で共有している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	2	法人内に虐待防止委員会が設置されており、毎月の職員会議の際に研修を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	1	身体拘束については、個別支援計画に記載し、保護者様へ説明を実施している。		

事業所名	公表日 2025年 4月 10日				利用児童数 47名	回収数 28	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	22	2	0	4		
	2	15	4	0	9	クガをして帰ってきたこともあるので、職員が目が見えないことが原因だとしたら不足しているのかもしれない。足りないを補って聞いた。中に入って全体を見ることはないですが、いつもよく見ていたにいたる。	人員配置基準は満たしておりますが、ドライバー支援員が兼務状態にあるので、時間帯によっては人数が少なく、ゆとりある支援には至らない時もあります。お子様を安全にお預かりするため、職員の配置などに気を付けて、支援させていただきます。
	3	21	1	0	6		
	4	23	1	0	4	明るくきれいな空間で過ごしており、安心している。	ご評価いただきありがとうございます。今後もご利用者様が心地よく過ごせる空間作りを務めてまいります。
適切 な支 援の 提 供	5	19	4	0	5	依頼が出ていないのに、ノートに「今日もスムーズに活動をしていた」と書かれていたので(?)と思った。特性を理解してもらい、できて良かったことが少しづつできるようになった。	ご意見ありがとうございます。学校の課題や特訓課題がないご利用者様に限らず、個別支援計画の目標や特性に合わせた個別課題を提供しております。職員の中には、個別課題を課題と記入する職員もいるので、ご家族様に不安な思いをさせてしまい申し訳ありません。職員間で周知し、記入ミスがないよう徹底していきます。
	6	23	2	0	3		
	7	28	0	0	0	すぐ的確な計画を作っていたにいたる。	ご評価いただきありがとうございます。
	8	26	0	0	2		
	9	22	2	0	4		
	10	17	2	0	4	種別に乗った活動が盛り込まれていて、良い、いろいろな事をさせてもらっているので、子供が自主的に楽しんで活動に参加している。活動がその日によって違って来ている。	ご評価いただきありがとうございます。お子様が楽しみながら活動に参加できるよう、職員一同様々な活動を考えています。
	11	4	3	8	8	交流は盛んでないのでも大丈夫。高齢者との交流はあるようですが、子供とはないのでは？	他のお子様たちとの交流は、感染症予防などの理由により現在は行なっておりませんが、高齢者施設への訪問や消防車の乗車体験や新聞ドーム体験などに参加し、地域交流を深めています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	22	1	0	0		
	13	22	1	0	0		
	14	3	6	6	8	今後、情報提供の場があるならどなたも参加したい。ペアルレの案内はなかったと思う、他の施設で受けた。	ご意見ありがとうございます。今後、情報がありましたらお知らせできるような体制を整えてまいります。
	15	19	3	0	1	連絡帳で細かく知らせてもらっている。	ご評価いただきありがとうございます。引き続き連絡帳にてお知らせする以外でも、体調不良等その他変わったことがあれば、ラインや直接お電話させていただくこともあります。
	16	19	2	1	1	支援計画の更新時くらいしかないと。思う。	ご意見ありがとうございます。定期的に面談させていただいております。その他困りごとなどある場合は、その都度ご相談ください。解決に向けて支援させていただきます。
	17	18	1	0	4		
	18	4	1	12	6	保護者会というか、他の保護者さんかお会いする機会自体がほぼ無いので、多少はあってもよいと思う。保護者同士の繋がりが無いので情報共有等もできない。兄弟からフリーミアムで遊んでみたいという声があるので、イベントがあれば楽しそう。	ご意見ありがとうございます。来年度は発表会なども開催して、保護者様にも活動を見ていただく機会を作りたいと計画しております。同時に保護者様同士も繋がりを築ける機会が作れない前向きに検討させていただきます。
	19	15	2	2	4	閉所期間の緊急連絡先を作った。緊急に確認したい時、困った。	ご意見いただきありがとうございます。閉所期間は法人(0859-57-7887)へ連絡をお願いいたします。
	20	18	3	0	2		
	21	22	1	0	2	写真の販売、とても嬉しかった。動画などもあれば見てみたい。インスタで日々の活動を知ることができ、マチコミでお知らせも即日手軽に観覧できるのが良い。インスタ、写真販売が始まり良いと思う。もう少しインスタの更新してもらえると嬉しい。	ご評価いただきありがとうございます。動画につきましては、ご利用者様個々に個人情報扱いについてのご希望が違いますが、現状難しいところがございます。大変申し訳ありません。しかしながら見学は随時対応させていただきますので、ご相談ください。
22	20	1	0	2			
非 常 時 等 の 対 応	23	21	2	1	4	全てにおいて周知はされていないと思う。	契約時にすべてのマニュアルについては説明させていただいております。今後は、マチコミでも確認できるように対応させていただきます。
	24	19	0	0	9		
	25	19	3	0	6	これまで何度かケガをしたことがあるのでどちらとも言えないですが、今後の支援に期待している。	大切なお子様に怪我をさせまい、申し訳ありません。ご家庭には事業所安全計画を1年に1回お知らせしております。職員間でも周知し、安全な環境で支援が行えるように努めてまいります。
	26	25	2	0	1	すぐ連絡をいただける時と本人からの申し出のみの時がある。以前、ケガをした際に、事業所の対応に改善を求めたい点が見つかった。その後は速やかに連絡をしてもらえ、安心して帰っている。軽いケガをした時、一足先に病院に連れて行って、状態詳しく説明してもらえたのが良かった。	ご意見ありがとうございます。今後もご家族様が安心してご利用いただけるよう、努力してまいります。
満 足 度	27	27	0	0	1	本人の表情から安心して過ごしているのが伝わるので、親も安心して居る。	ご評価いただきありがとうございます。
	28	27	0	0	1	いつも楽しく通わせていただいている。一度も嫌がったことがないのでフリーミアムのこと大好きだと思ってる。	ご利用者様にとって、楽しく通所できる場所となっていること嬉しく思います。これからも楽しく通所していただけるように職員一同、丁寧な支援を努めてまいりますので、よろしくお願いたします。
	29	24	3	0	1	本人が通所を楽しんでいるので、親としても満足している。しっかりと見ていただけて、とても有難い。いつも丁寧な支援ありがとうございます。感謝しています。子どもを可愛がり、困り事にもしっかり対応していただき感謝している。	ご評価いただきありがとうございます。困りごとなどありましたら、お気軽にご相談ください。解決に向けて、支援させていただきます。